

10月

私もなれる？～里親月間～

問 子育て健康課 84-0327

里親制度とは、虐待や養育拒否などの理由で家族と暮らせない子どもを、自分の家庭に迎え入れ、温かい愛情をもって養育する制度です。

実子がいても、共働きでも大丈夫。子どもに対する熱意や愛情が一番大切です。
里親になるのに特別な条件は必要ありません。わからないことがあったら、まずは町子育て健康課にご相談ください！



子育て健康課 主任主事
みずの さほか
水野 咲穂香

子どもを迎えるまでの4ステップ

- STEP 1 相談**
児童相談所や里親支援機関に相談し、里親の条件や手続などの説明を受けます。
- STEP 2 研修・家庭訪問**
児童養護施設などでの実習を含む研修と、家庭環境の調査があります。
- STEP 3 登録**
都道府県などによる審査を経て、里親として登録されます。
- STEP 4 交流**
面会や数時間の外出、宿泊などで、子どもと一緒に過ごします。

子どもを
家庭に
迎え入れる



里親のかたちもいろいろ

- 長期里親**
子どもとの養育縁組はせず、長期間養育を目的とします。
- 緊急一時保護委託**
家庭での養育が一時的に困難になった子どもの養育を目的とします。
- 3日里親**
施設で暮らしている子どもの家庭体験を目的とします。

里親制度についてもっと知りたいなら…

- かいせい町民フェスタ**
日時：令和5年10月21日(土) 10:00～15:00
場所：開成町民センター 中会議室A
内容：①パネル展示
②お子様向け風車ワークショップ
③質疑応答
- 里親講座**
日時：令和5年10月25日(水) 10:00～12:00
場所：小田原市合同庁舎 2E会議室
内容：①里親制度説明会
②施設で生活する子どもについて
③実際に里親の活動をしている方の体験談
- 開成町民センター図書室**
日時：令和5年10月2日(月)～31日(火)
場所：開成町民センター図書室
内容：①パネル展示
②パンフレット
③里親関連書籍の紹介
- 里親に関するお問い合わせ**
社会福祉法人 城山学園 ☎62-8501
小田原児童相談所 里親担当 ☎32-8000
町子育て健康課 ☎84-0327



◀里親制度についてはこちら(神奈川県 HP)

議場で自習?!

開成町の議場ってどんなところ?



ここ数年、議会だよりのリニューアルや動画配信など、新しい取組をしている開成町議会。開かれた議会に向けて、夏休み期間に議場を自習室として一般開放していると聞いてレポートしてきました。

問 企画政策課 ☎84-0312



まずは受付。用紙に記入し座りたい場所を選ばず、消しゴムかすを入れる紙コップが渡されます。



いざ、議場へ!



こんな時でもないと座れない!と町長席に座ってみました。静かな空間で集中できます。



車いす席や補聴器用イヤホンジャックの完備など、バリアフリー対応されていて、フロアの机も移動可能なのだそう。防音にも配慮されており、議会以外での使用も想定しているのだとか…

まだまだ利活用の可能性がありそうです。

利用者は、中高生から大人まで幅広い世代で、町内だけでなく、町外からの利用もありました。利用者からは「集中できます」「また来ます」という声があり、今回開放してよかったと思います。



イスもゆったり!リクライニングもできて長時間座っても疲れない設計だそうです。これも“集中できる”ポイントかも?

取材後記

新庁舎になって初めて議場に入りました。階段式で厳かな感じの旧庁舎の議場とは違い、フラットで議員席と執行者席、そして傍聴席の距離感が近いことにまず驚きました。何か難しいことを審議している感じだった議会の印象がガラッと変わりました。議会を身近に!という今後の取組が楽しみです。

まちづくり情報特派員 石崎 雅美

ぜひ、議会にお越しください! /



▲今回お話を伺った、議会事務局の遠藤局長(左)と佐藤さん(右)